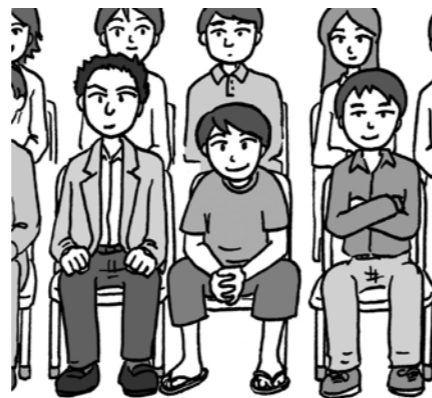


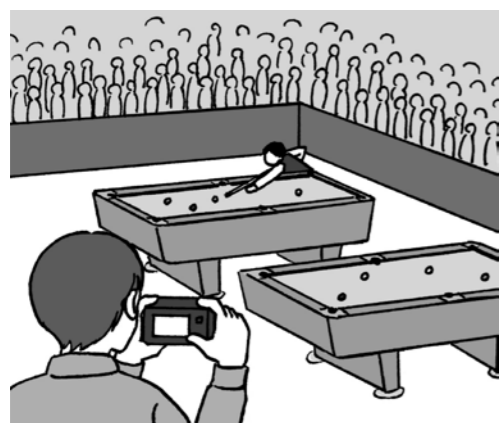
Q2. 観戦する時の服装は、サンダルに短パンみたいなラフな格好でもいい？

A 運営側としては『ジャパンオープン』や『全日本選手権』のような特設会場では、お客様にもあまりにラフな格好は遠慮してほしいですね。ある程度整った服装をお願いしたいです。地方の大会ですとか地区予選などでしたらあまり気にはされませんが、いずれにせよ他のスポーツとも照らし合わせ、一般常識で判断して頂ければと思います。



Q3. カメラやビデオで大会を撮影してもいい？

A 大会に協賛して頂いている団体が撮影に入る場合は、原則として一般の方の撮影は禁止させて頂いています。ですが、地方の大会や予選の場合には、主催者に確認して許可を取ってみたいかが良いでしょう。あらかじめ電話で確認しておいた方が、当日のトラブルも避けられて良いでしょう。ただし、フラッシュ撮影はプレーの邪魔になりますから厳禁です。



Q6. 観戦する時、テーブルにはどこまで近付いていいのでしょうか？

A 会場によります。特設会場では、観客席や立ち見スペースを設けてありますから、基本的にそのエリアだけとしています。大型のビリヤード店を使用して行われるような大会で、エリアが不明確な場合ですと、「選手のプレーの邪魔にならない距離」でしょう。心配でしたら恥ずかしながら、会場にいる関係者に聞いてみて下さい。きっと丁寧に答えてくれることと思います。

Q4. 応援選手の対戦相手がミスをした時にも、拍手をしてもいい？

A これはどう考えてもマナー違反でしょう。これまで海外でよく見られた光景ですが、近年は少なくなってきたようです。日本ではまず見ることはないでしょう。ビリヤードというスポーツをわきまえない応援団があると、こういうことが起こります。応援は紳士的であるべきですから、それをわきまえて応援して下さい。

Q5. 試合が終わった選手に記念撮影やサインを頼んだりしてもいい？

A もちろんです。プロというのはファンがあつてこそ。どんどんお願いして下さい。E・レイズやE・ストリックランドなどの海外の大物選手でさえ、気さくに応じてくれるのです。試合直前の状況など、プレーに影響しそうな状況でない限り、日本の選手がそっけない態度をとるようなことはないでしょう。それに、JPBAとしてもこうしたファン活動については各プロに協力するように要請しています。



現在、日本では大小様々なビリヤードのプロの大会が行われ、誰もが間近でトップクラスの試合を観戦できる環境にあります。プロとしてもプレーを見て応援してもらえるのは嬉しいことでしょう。ただ、「観戦のマナーを知らないと、周りの迷惑になってしまうのではないか」と考え、なかなか会場に足を運べないファンもいるようです。

そこで、今回は会場に行った誰もがもっと楽しめるように、「大会観戦のマナー」を観戦者と選手の両側から考えます！

文・構成 ● CUE'S 編集部 & 高田明

>Introduction< 大会観戦の現状は？

現在日本には、ポケット・ビリヤードの「JPBA」とキャロム・ビリヤードの「JPBF」という2つのプロ団体が存在し、そのどちらも定期的に大会を開催しています。2009年のJPBA主催の大会は男女合わせて38大会、JPBF主催の大会は21大会。その他、プロ公式戦以外の大会も多数行われています。中でも、日本で最も有名な大会といえば、ポケット・ビリヤードでは『全日本選手権』と『ジャパンオープン』、キャロム・ビリヤードでは『全日本プロ3C選手権』と『ジャパンカップ』でしょう。

大会を観戦しようと思った場合、チケットは上記のようなポケットの規模の大きい大会であれば「チケットぴあ」のようなチケット業者でも取り扱っていますが、その他大会の場合はプロ団体や開催店から購入することになります。値段は安ければ1,000円、高いものでも4,500円ほど。これで大体1日6時間～10時間の観戦が楽しめます。では、実際に会場に足を運ぶ際に気になるマナーとは、どのようなものなのでしょうか？

>Part1< みんなが気にする会場での疑問を直撃！



観戦のイロハ、お答えします！

「一度はプロの試合を見たいけど、観戦マナーがわからない」と言う人に、具体的にわからない内容を聞いてみると、基本的なことから意外なことまで実に様々。そこで、今回は代表的な疑問6点を編集部でチョイスし、JPBAの浪江隆理事長にお答え頂きました。……会場でこんなこと、しても大丈夫ですか？

Q1. 声を出して選手を応援してもいい？

A 声の程度、内容にもよりますが、「頑張れ！」などと声をかけてあげるのは選手にとって励みにもなりますし、良いことだと思います。また、応援選手の対戦相手が良いプレーをした時も『ナイス』と讃えてあげると、いっそう場が盛り上がるでしょう。ただし、下品なヤジなどは飛ばさないようにしてほしいですね。また、選手が構えに入ってから声を出すのは、集中を妨げてしまいますから、止めましょう。

Make a Happy time!

応援で彩る2010シーズン
プロの大会、応援はもっと楽しく賑やかに！
観戦マナーABC！
会場を盛り上げる



大会観戦初心者・編Tが見る

他のスポーツと
ビリヤードの観戦
どこが違う？

これまで編Tが見てきたビリヤードの試合（と言ってもまだ数試合程度ですが）、「他のスポーツと明らかに違う」と感じるのには、「会場が静か」だと言うことでしょう。野球やサッカーの熱狂ぶりは言うまでもないでしょうし、ゴルフでも一打ごとに拍手や歓声が上がります。しかし、ビリヤードではナイスプレーやゲームボールが入った時以外はそこまで拍手は起きず、どちらかと言えば無駄口を叩かずにじっと観戦している人が多い気がします。でも、海外でのビリヤードの試合映像を観ると、驚くぐらいの拍手や歓声が飛び交っています。

思うのですが、この静けさが観戦初心者にとっては必要以上にマナーを気にさせるきっかけにもなっているのではないのでしょうか。そこで、ひいきの選手の応援ということも視野に入れ、観戦者がしかるべきタイミングでもっと声を出すなど賑やかになるように努めれば、もっと場も盛り上がり、周囲も観戦していて楽しくなるのでは、と思います。

Manners 3

海外では一般的だけど、日本にはないマナーは？

Answer 川端 フィリピンなんかは相手選手のミスにもお祭り騒ぎです。恐らくあれは「相手がミスしたこと」じゃなく「応援する選手がチャンスを得たことに対して」だと思いますが。特にエフレン（・レイズ）はどこでもホームで、少しうらやましいです。

Answer 大井 アウェーの選手がスクラッチをしたら拍手とかってのも、盛り上がってる証拠だから、僕はいいと思うんですよ。実際、ホーム選手への応援が加熱しているほど、アウェー側への拍手も大きいんです。僕はオランダでの「World Cup of Pool」に出た時「ニッポン！ チャチャチャ！」をやってみたら、会場が乗ってくれて、以後はオランダなど欧米人が応援してくれたのは嬉しかったですね。ぜひ日本でも。

Answer 土方 特に台湾がそうですね、ホームでの応援がすごいですよ。前回の「全日本選手権」の時も、台湾の応援団は日本よりも応援に力が入ってましたね。日本ももっと見習うべきでしょうね。

Answer 曾根 アメリカだと観客がまるで自分でプレーしているかのように、熱狂的に応援してくれます。一体感があって良いですね。拍手の量も日本とは段違いですよ。

Manners 4

自分が観戦者に対して意識的に行っていることは？

Answer 川端 リズムよく撞くようにはしているつもりです。あとは、見ている人にわかりやすいプレーをするように。例えば空クッションで入れに行く時は、厚みを計る仕草をしておいて、入った時にフロックと思われないようにとか（笑）。

Answer 大井 プロとして退屈されないように、スピーディーなプレーは心がけています。あとは自分が苦しい時に、そういう雰囲気は出さないように気を付けています。観ている人が楽しめなくなっちゃうから。

Answer 土方 余裕がある時には、例えばブレイクを強く撞いたりとか、簡単にいける場面でも、あえて難しいセーフティを試したりします。こうすることで観客にゲームにより注目してもらえますし、何より自分のテンションが上がります。

Answer 曾根 試合中に観戦者と話したりするプロもいますが、私にはそれは向いてないので、いいプレーで観戦者に伝えるようにしています。あとは常に「見られてる」ということを意識して、服装とか、身だしなみには気を遣っています。

ビリヤードを観戦競技として高める方法は？ スタッフライター・高田明氏が提言！

観戦と応援 ビリヤードの未来を担う

観戦競技にとって、観客は大切だ。野球であれば、王・長島に魅せられた世代のお陰でイチローが生まれ、さらにそれに憧れる少年達が後を追いかける、というように次世代の育成にも繋がるからだ。それに比べて、ビリヤードはどうだろう。競技人口は少なくないが、観戦を主にする“ファン層”はマイノリティといえる。

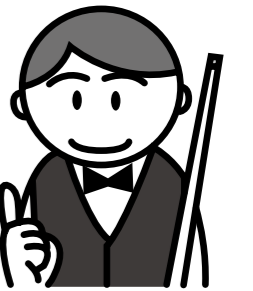
では、どのようにすれば、観戦者が増えるのか。その策は他の多くのスポーツから学び取れる。揃いの服を着て応援歌で声をからす、選手のベストシーンを撮って楽しむ……。こうした観戦者一人一人の行動で、観戦席を盛り上げる必要があるのではないだろうか。

当然、見せる側（興行主）の命題も多い。ベストカードの把握はもちろん、ショーアップも含めて対戦にドラマ性を持たせたり、時には格闘技のごとく選手同士を煽ったりするのもアリかもしれない。スターをより輝かせるための「アングル」が時にはあって良いだろう。

プロの大会、より楽しく華やかに。ビリヤードも同じだ。

>Part2< ファンと繋がる、楽しいビリヤード応援スタイル

トッププロが答える 「肌で感じる観戦マナー」



マナーを気にするのは何も観戦者ばかりじゃありません。

観戦者の行動一つで試合中のプレーに影響が出る訳ですから選手も気にしているはずですよ。

そこで、現在ワールドワイドに活躍する4人のプロに、競技者として思う観戦スタイルについて、様々な質問をしました。ポケット・ビリヤードのプロの皆さん、いかがでしょう？



川端聡プロ

海外遠征歴が長く、優れた実績も多く残している日本のトッププロ



大井直幸プロ

昨年の「東アジア大会」では3位入賞！魅せるプロ意識も備えた実力派



土方隼斗プロ

若手ながらも実績は抜群！国際大会の経験も豊かな「マスワリ王子」



曾根恭子プロ

日本のプロツアーと、アメリカのプロツアーの両方を知る女子プロ

Manners 2

見て「どうなのかな」と感じる観戦者のマナーは？

Answer 川端 マナーとは少し離れるかもしれませんが、日本の試合で日本人に拍手をもらえないのは「ホームなのに？」という気がして悲しいです。海外はアウェーで応援も少ない分、日本の試合では元気良くやってほしいですね。

Answer 大井 シーンと静まり返っている時がイヤです。自分自身が他の人の試合を観ている時にしゃべっちゃう方なんて、「静かにしろ」って言われるのもイヤだから。みんなはどうなのかな？

Answer 土方 ミスした時に拍手したりっていうのは、やってほしくないですね。あと、常識的なことですが、試合中に平気で携帯を鳴らして、大声でしゃべられるのは困りますね。

Answer 曾根 ヤジや、コソコソしながらわざとこっちに聞こえるようにしゃべったりされるのは本当にイヤですね。あと、携帯をいじったり、寝てたりで試合を見てくれないのも困っちゃいますね。特に寝てる人なんかは、「風邪引いちゃうよ？ お家に帰って寝た方がいいよ？」って心配になります（笑）。

Manners 1

「嬉しい」と感じる観戦者の応援は？

Answer 川端 僕はあまり考えない方なので、コレっていいのではないんですけど、楽しんでくれたらそれが一番嬉しいです。お金を払って見に来てくれるお客さんが気を使うのはヘンでしょう？ 拍手でも声援でも遠慮せずどんどんやってほしいと思っています。

Answer 大井 拍手だけじゃなくて、「いいぞー」とか「ナイス」とか、声を出してもらえると嬉しいです。それが時に、「あーあ」だったとしてもプロなんだから仕方ないですね（笑）。他のお客さんがイヤな言葉じゃなければOKだと思いますよ。

Answer 土方 良いプレーをして拍手をもらえると嬉しいですね。会場が静まるとテンションも下がるので、ドンドン盛り上げてほしいです。

Answer 曾根 自分がリードされてる時に、一言でも声援があると違いますね。それだけで嬉しくなってテンションもアップ、また頑張れるようになりますよ。